

日本会議 愛知県本部  
〒464-0836  
愛知県名古屋市中種区菊坂町3-5-302  
E-mail: tokai-seikyo@mtc.biglobe.ne.jp

TEL:052-763-4678  
FAX:052-763-4588



# あいち通信 第七十七号

## 今こそ憲法改正を！ 武道館1万人大会 参加報告

さる十一月十日(火)「今こそ憲法改正を！一万人大会」出席の為、弾丸バスツアーに参加しました。総勢四十二名という多数にも関わらず、バスはほぼ予定通りの時刻に集合場所から、会場である日本武道館へ向けて出発となりました。東京へ向かう車中では参加者それぞれに会話を楽しみ、美味しいお弁当を頂きました。また、渋滞を覚悟していた首都高に入ってもバスはスムーズに走行し、当初の予定より早い正午頃に武道館の駐車場に到着したため、長時間移動の疲労をあまり感じませんでした。武道館前で集合写真を撮影し、いよいよ入場です。二階席での参加と伺っておりましたが案内されたのはアリーナ、しかも舞台のほぼ正面という素晴らしい席でした。開会まで時間がありましたので靖国神社を参拝させて頂きました。大会は細川珠生氏の司会によって進行されました。一万一千人の国家斉唱は圧巻であり、その中の一人として大会に参加できた事に幸せを感じつつ、身の引き締まる思いでありました。共同代表の櫻井よしこ氏の主催者代表挨拶、インド政策研究センター教授のブラマ・チエラニー氏のご挨拶、ベトナム外務省元顧問局長のティン・ホアン・タン氏の熱いご挨拶、自由民主党の安倍晋三総裁からのビデオメッセージ、次世代の党の中山恭子党首のご挨拶、九州経済連合名誉会長の松尾信吾氏、アメリカ・カルフォルニア州弁護士のカール・ギルトバート氏それぞれの言葉は大会に参加した多数の国会議員を含む会場の全員の心に強く響いたと感じました。百田尚樹氏が監督する憲法改正の啓発映画が作成中であり、予告映像と共に津川雅彦氏からのメッセージも紹介されました。大会決議文の朗読の後、大会参加各政党代表者へ手渡され、最後に参加者全員による「ガンバローコール」によって大会は終了。帰路の車内では、各自より感想が述べられ、大変有意義なバスツアーとなりました。

(愛知県本部 事務局 小林洋亮)



## 名古屋西部支部 街宣活動 及び 懇親会 実施報告

●開催日時 十一月二十四日 ●街頭演説活動 午後四時～五時 ●懇親会 午後七時～九時  
街頭演説活動当日は、手に持つのぼり旗が風でバタバタとあおられ、支えるのがやっとという強風と寒さの中を実施しました。交通量も増してきた夕方ということもあり、バス停で待つておられる方ははじめ耳を傾けてくださる方がわりと多いように感じました。

マスコミや左寄りの政党をはじめとする団体等は、日本の周辺に起きている切迫した事態をしっかりと認識していません。「平和を」とお題目のように唱えるだけで国が存続できると、大きな勘違いをしている危機的な思考回路であります。そうではなく憲法九条(二項)を改正して自衛隊を国防軍として憲法にしっかりと明記し、国を守る力としてはつきりと目に見える形にして、他国に隙を与えない威厳のある日本国としていかなければならないと、切々と訴えました。現在起きている日本を取り巻く緊迫した情勢を一人でも多くの方々に認識してもらいたいとの思いを新たにしました。

そのあと場所を移動して懇親会が開かれました。神田けんじ代議士も駆けつけてくださり市会議員の方の参加もあつて、盛り上がりかつ和やかな雰囲気でした。日本を守るためにも憲法改正を目指し、地方においては住みよい町づくりを推進していくとの議員の方々の思いを共有出来たすばらしい懇親会となりました。(名古屋西部支部 廣山加織)



## 報告・名古屋東部支部第二十六回 街頭演説活動実施！

●開催日時 十一月二十九日(日) 午後一時～午後三時 ●会場 昭和区 御器所交差点 南西角地 ●会費 無料 ●参加者数 六名 ●内容 街頭演説活動「自主憲法制定について」  
「冬らしい天候で若干寒さを感じる中でしたが「自主憲法制定」に関して、しっかりと訴えさせて頂きました。「戦後七〇年で国民の価値観や社会状況も劇的に変わっているのに憲法だけ一文字も変えようとならないのはおかしい」「九条二項がある限り拉致事件は解決しない」「遅れてきた帝国主義の中国と対峙していくためには憲法をかえるべきだ」など弁士の其々の視点から「自主憲法制定」について訴えました。熱心にチラシを読んでも下さる若い男性の方など多いしやり等、とても有意義な時間となりました。☆次回予定 十二月二十七日(日) ●内容 街頭演説活動「自主憲法制定について」 ●場所 御器所交差点周辺 ●時間 午後一時～午後三時 ※終了後、ミーティングを付近の喫茶店にて行う予定です

●お問合せはメール(kakehashi.katou@hotmail.co.jp 加藤貴之宛)までお気軽に「連絡の程、宜しくお願ひ致します」(名古屋東部支部 事務局局長 加藤貴之)

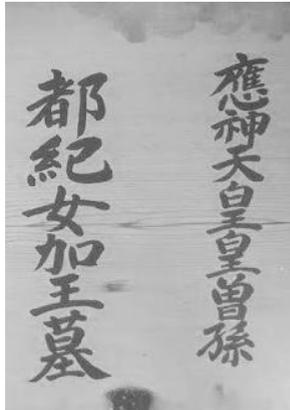


陵墓参拝記 その十一

五日目の出だしは太宰府市の南隣の筑紫野市にある式内社名神大、筑紫神社を参拝しました。二礼二拍手一



続いて佐賀県吉野ケ里町にある応神天皇皇曾孫の都紀女加王のお墓を参拝しました。二礼二拍手一礼。この辺りは吉野ケ里遺跡や目達原古墳群があり三韓征伐前後に北部九州の大和朝廷の巨大軍事拠点とともに地元豪族の拠点が混在していたものと思われ



次は筑後の一宮である高良大社を参拝しました。二礼二拍手一礼。高良山中腹からは久留米市街地が一望できました。社務所には憲法改正署名用紙が置いてありました。



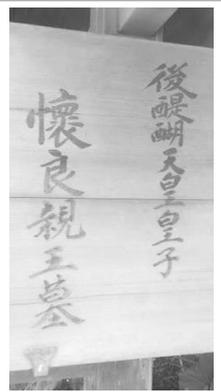
その次は少々距離があります。久留米市の南隣の八女市の国道四四二号線を大分県との県境近くまで行き、そこから山道に逸れしばらく行つたところに後村上天皇皇子の良成親王のお墓があります。南朝方、征西將軍である懐良親王の後を受けて後征西將軍となり室町幕府方と戦いますが、遂には退勢著しくこの地八女の矢部村にてお隠れになつたとのこと。それから六百年の間、地元の民が親王のお墓を隠れてお祀りし続け、明治九年になつて正式に宮内省により良成親王のお墓として治定されたとのこと。ものすこいことだなあと感じ入りました。二礼二拍手一礼。



またまた長距離を運転して一気に熊本県宇土市まで南下しました。安徳天皇の花園陵墓参考地を参拝しました。合掌。

この辺りにも安徳天皇伝説があつたためだそうですが、どうも築造年代的にはもっと古い古墳時代のものらしくちよつとこは違つてはいかなあかと疑つてしまいました。

熊本県にもう一か所、八代市にある後醍醐天皇皇子、征西將軍懐良親王のお墓を参拝しました。二礼二拍手一礼。



さらに南下、鹿児島県に入りました。霧島市の鹿児島空港から北へ数キロいくと国道五〇四号線沿いに山幸彦と天津日高彦火火出見尊の高屋山上陵があります。日向三代の第二代です。二礼二拍手一礼。本日の最終目的地は薩摩川内市にある天孫、天津日高彦火瓊瓊杵尊の可愛山陵です。瓊瓊杵尊を御祭神とする新田神社とともに参拝しました。二礼二拍手一礼。この日は移動距離が長く結構疲れました。川内駅近くのビジネスホテルに宿泊しました。(愛知県本部 事務局 松川秀康)

事務局日誌(十一月) 服部守孝

一日(日)第七十四回愛知縣護國神社清掃奉仕。終了後、ご好意に与り月並祭に参列。午後より、岐阜で開催された「国創りフォーラム」に参加。井上和彦氏による、アジア各国がいかに日本に感謝しているか、実際の取材において体験された講演を聞いた。十日(火)憲法改正武道館大会弾丸バスツアーを実施。愛知、岐阜、三重より四十二名の参加があつた。往復の車中では、軍歌あり、近況報告や感想表明ありで楽しく過ごした。

十三日(金)愛知李登輝友の会会員の集いに参加。会場は錦三丁目の台湾料理店。活動報告会の後の懇親会では、明年の台湾總統選挙への予想や期待が語られ、大いに盛り上がった。勢いで、二次会

愛知県護国神社清掃奉仕予定

- 1月10日(日)午前8時開始、9時終了予定。
■引き続き2月7日(日)午前8時開始とします。
■軍手を必ずご持参ください。また、小雨なら社屋の木枠拭きをしますので雑巾をご持参下さい。大雨は中止になりますが疑わしい天気の場合には、現場責任者の服部宛、電話(070-6583-4588)を下さい。
★12月6日は、13名の方が参加していただきました。ありがとうございました。



(11月1日 奉仕後に撮影)

●「日本の息吹」を引き続きご購入くださいますようお願いいたします。

は知己の台湾女性が営むスナックへ有志と繰り出す。台湾語に精通した方が多く、何曲も現地の歌を披露された。終電で帰宅。
二十一日(土)救う会愛知の署名活動に参加。東郷哲也前衆議院議員も応援に駆けつけて下さった。午後からは、知多支部第五回例会へ。続く懇親会にも参加して支部会員の方々との談論風発。
二十四日(火)夕方より、高畑駅で実施された名古屋西部支部による街頭活動に参加。メンバーは冷たい風が吹く中、憲法改正の意義を道行く人に切々と語られた。終了後は、スーパー銭湯に移動。冷えた体を温めた後は懇親会。神田憲次衆議院議員がサプライズ参加され、国会での様々なお話を伺った。終了後、大川支部長、江場副支部長共々二次会へ。今日も、終電で帰宅。
二十八日(土)愛知県隊友会防衛セミナーに参加。会場では、憲法改正賛同署名コーナーも設置いただきありがとうございました。
二十九日(日)南部ふみひろ県政報告会のお手伝いへ。大道芸のショーや、地元守山区のユルキャラ「しだみちゃん」の登場など、盛り沢山のプログラムで参加した方々も喜んで帰られた。

江副嘉彦様を偲ぶ

追悼文

日本会議名古屋支部長江副嘉彦様におかれましては、本年十一月七日にご逝去されました。慎んで哀悼の誠を捧げます。江副様には平成二十一年弊会名古屋支部長に就任頂き、及ばずながらも小生が事務局長を担わせて頂きました。その間、多くのことを学ばせて頂きましたが、とりわけ堂々たる佇まいに古き良き日本人の姿を見させて頂きました。護国神社の清掃奉仕には、リーダーとなり皆勤で活動して下さいました。さらに名古屋支部の発足を契機に、県内で多くの支部が設立されました。江副様の告別式が行われた十一月十日は、奇しくも「憲法改正一万人大会」が日本武道館で開催された日でした。溢れんばかりの満員の会場に、江副様はおられたと私は信じております。生が尽きる最後の最後まで、憲法改正を発信しておられた江副様の志を我らは受け継ぎます。御加護を賜りますようお願い申し上げます。御礼の言葉と致します。ありがとうございました。平成二十七年十二月 愛知県議会議員 南部ふみひろ